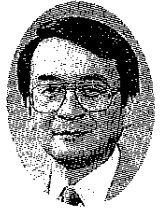


2015年 8月 2号



# ストップ 戦争法 8・23

## 毎月開催の岐阜県民集会

STOP戦争法！ 岐阜県民集会は毎月開催されています。曇りの日はありましたが、今日まで「雨でデモが大変」となったことは不思議とありませんでした。酷暑の中のデモは参加者の高齢者の皆様には熱中症対策をお願いしています。70年安保闘争も知らない若い人の参加もあり、回を重ねる毎に参加者の広がりを感じています。

参加は自由で、団体に拘らない個人参加の皆様も多くおみえです。8月は23日（日）午前10時・岐阜市金公園です。デモは公園からJR前、神田町を北進しドンキホーテを回って金公園です。プラカードは主催者が準備された物もありますが、参加者の個性ある自前物もあります。



10:00 集会（岐阜市金公園） 10:30 デモ行進  
金公園→JR岐阜駅→各務原駅→ドンキホーテ→左折→からくり時計通→金公園

せんだい

### 反省なきまま、川内原発は再稼動か・・・

原発事故は国土が汚染されますから、国土が失われたと同じ災害です。さらに、事故の解決法に解答が出ていません。溶融した原発燃料もそのままです。使用済みの燃料もそのままです。地下水も「コントロール出来ている」とのオリンピック宣伝を信じている国民はさほど多くは無いでしょう。避難国民（岐阜市にも避難されています）をそのままに、事故反省なきまま、停止させていた原発を動かす政権。戦争の反省なきまま、平和憲法の解釈をかえ、海外にまで自衛隊を派遣できるようにする政権。広島での「非核三原則」に言及しなかった事を批判され、逃げ切れなかったのか、長崎では「触れる」姑息さ。（武器輸出を原則禁じた）武器輸出三原則をいつのまにか（武器輸出を原則認める）防衛装備移転三原則とし、海外武器企業買収を解禁する狡猾さ。しかし、内閣支持率は下降をはじめ、地方選挙では連敗。反省なき政権の崩壊が・・・

連絡先 岐阜市議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

## 「失言」には、気を付けるように・・・

「法的安定性などどうでも良い・・・」と発言した磯崎総理補佐官の辞任を自民党は否定し、公明党は否定を容認、野党は反発と、参議院特別委員会の岐阜新聞一面報道がされています。その新聞の26面に自民党武藤貴也議員（36歳・滋賀4区2期目）が、ツイッターで「戦争に行きたくない」は利己的思考 とつづやき波紋が広がっている。と報道されています。この人は「報道圧力」発言が出て批判を受けた6月25日の自民党若手勉強会に出席していた。とも報道。

デモの学生メンバーは「権力を持つ政治家が語る言葉なのかとあきれた。平和主義の下で誰も戦争に行かせたくないと主張していて、利己主義とは違うのだが」と首をひねる。中野晃一上智大教授（政治学）は「こうした議員や、彼らが支持する首相の下で、法案が成立することの危険性をあらためて認識すべきだ」と訴えた。と。

そして、心配したのか財務大臣が「法案成立が目的であり、**成立までは失言の無い**ように（発言を）**慎む**ように」とテレビの前で発言してしまいました。「失言」には・・・。